

Ground Loop Isolators

Shunt Thru 法による低インピーダンス測定時に生じるグランドループによる測定誤差を最小限に抑えるアクセサリの紹介です。



J2102B Common Mode Transformer

周波数 約 100Hz~6GHz

CMRR@10kHz 80dB 最大電圧(推奨) 3.3V

汎用性の高いコモンモード・トランスです。

数 $100 \mu \Omega$ 以上のインピーダンス測定で有効です。



J2113A Differential Amplifier

周波数 DC~500MHz

CMRR@10kHz 57dB 最大電圧(推奨) 1.9V

3kHz 以下でサブ $m\Omega$ インピーダンス測定が必要な場合に用います。入力電圧範囲が小さいので注意してください。



J2114A High Isolation Amplifier

周波数 DC~10MHz

CMRR@10kHz 100dB 最大電圧(推奨) 2.5V

超低インピーダンス測定に理想的なアイソレータです。

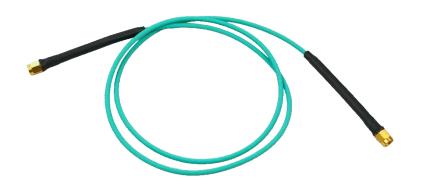
周波数帯域に制約があります。







PDN Cable



PDN インピーダンス測定誤差は、同軸ケーブルのシールド抵抗に比例し、グラウンドループ・アイソレーターの CMRR に反比例します。グランドループアイソレータと共に、PDN ケーブルを用いる事で最良の結果が得られます。PDN ケーブルは一般的な同軸ケーブルに比べ、3 層シールドにより抵抗を低く抑え、柔軟性に富んだ、軽量なケーブルです。

仕様

特性インピーダンス $50\pm2\Omega$

使用温度範囲 -55°C ~ +125°C

シールド抵抗 $1.37\Omega/m$ 曲げ半径 10mm

長さ 0.25m/0.5m/1m

コネクタ SMA(m)-SMA(m), BNC(m)-SMA(m), BNC(m)-BNC(m),

N(m)-BNC(m), N(m)-N(m), SMA(m)-N(m), SMA(m)-Mini SMP(m)



問合せ先

PDN 森 達彦

神奈川県川崎市麻生区 070-8385-1601 t.mori@pdn-z.com